

第39回 高齢期作業療法を考える会



高齢期作業療法を考える会とは.....

作業療法士間のコミュニケーションや情報交換、ネットワーク作りを目的に参加者が何かを作り上げたり、何か新しい気付きや刺激を得て日々の臨床に役立てるような会となっております。初めての方もぜひお気軽にご参加下さい。

テーマ：「集団作業療法の取り組み」

高齢期領域の作業療法は、クライアントを個別に支援する場面以外にも、クライアントの集団を支援する場面も多いと思います。集団ならではの面白い点や難しい点がたくさんあるのではないのでしょうか。今回は集団に対して支援をする場面の多い作業療法士さんをお招きし臨床での集団作業療法の取り組みをお話しして頂きます。

■話題提供 介護老人保健施設たんぽぽ 植松佑輔さん

開催日：平成30年12月12日（水） 19：00～20：30

参加費：300円（資料費）・学生無料

*日本作業療法士協会生涯教育制度において1ポイントが認定あります。

対象：高齢期の作業療法に関心がある作業療法士・作業療法学生
（領域、病院、施設などは限定しておりません）

申し込み：高齢期作業療法を考える会ホームページ

<http://koureikiot.wix.com/koureiki-ot> にPCまたは右のQRコードからアクセスし、参加申し込みフォームに必要事項を入力の上送信して下さい。

会場：聖隷クリストファー大学 3号館3203教室

お車でお越しの際は第一駐車場にお願いします。

（黄色のボタンを押すことでゲートが開閉します）

連絡先：問い合わせ：事務局 E-mail：koureiki.ot@gmail.com



ホームページ
QRコード